



VUCA時代に「即今、当処、自己」

校長 向井 誠二

禅宗の心を説いた禅語に、「即今（そっこん）、当処（とうしょ）、自己（じこ）」という言葉があります。簡単に言うと「今ここで、わたしがやる!」ということです。過去を後悔しても何も変わらない。明日を心配しても明日があるかどうかもわからない。人を羨んでも自分も人も変わらない。だから、自分の人生の主演として、今ここで、全力で取り組む。今の積み重ねが未来を作ります。過去や他人に囚われず、「即今、当処、自己」で、今この一瞬に輝く!

また、「チャンス（幸運）の女神には前髪しかない（後ろ髪はない）」というギリシャ神話のカイロスという神からきている言葉もあります。チャンスは向かってくるときに捉えなければ、通り過ぎてからは捉えることはできない。躊躇していると逃してしまいます。一瞬のチャンスを捉えるための判断力と行動力が必要です。現代社会は先行き不透明で、想定外の出来事が次々と起こるVUCA（Volatility：変動性、Uncertainty：不確実性、Complexity：複雑性、Ambiguity：曖昧性）の時代といわれます。だからこそ、「即今、当処、自己」で今、未来へのチャンスを掴んでください。

2023年3月 行事予定

- 1年：もうすぐ2年生です。苦手分野の克服のため、家庭での学習支援をお願いします。
2年：3年生になる意識を持ち、自律した生活が送れるようお願いします。
3年：御卒業おめでとうございます。新たなステージでの活躍を応援しています。

日	月	火	水	木	金	土
			1 卒業式（午後） 学年末考査（1・2）	2	3	4
5	6 大掃除	7 一般入試	8	9 スポーツフェスティバル	10 全校集会（委員会報告）	11
12	13 実力確認テスト④（21）	14 職員会議	15	16	17 卒業生座談会	18
19	20 終業式（午後） 大掃除	21 秋分の日 あいあいフェスタ	22	23 合格者説明会 教科書販売	24	25
26	27	28 離任式（午後）	29	30	31	1

4月の主な行事予定

10(月) 新任教、始業式（午前）、式場準備、入学式（午後） 11(火) 課題テスト、対面式、地区会、部紹介 12(水) 新入生オリエンテーション
13(木) 集団研修（1） 14(金) 遠足 25(火) PTA 役員①、部活動後援会

令和4年度 Running Challenge Race in 生名スポレク 結果

2月3日に令和4年度 Running Challenge Race を生名スポレクで行い、1・2年生が参加し、出場生徒は全員完走することができました。今年度は男子が5,000m、女子が3,000mのコースでの実施となり、例年とは違ったスピード感あふれるレースが展開されました。また、今年も進路が決まった3年生がボランティアスタッフとして参加してくれました。耐久レースの時代から毎年大きな事故やけががなく、安全に大会が運営できているのは3年生ボランティアのおかげです。来年以降も良い伝統を繋いでもらいたいと思います。男女の入賞者は以下の通りです。

<男子の部 5,000m>

1位 岩越 暖空 20:00
2位 藤原 大憲 20:26
3位 白石 タ斗 20:33
4位 西倉 氷友 20:51
5位 藤澤 剛 21:13
6位 澤村 弥紀 21:33

<女子の部 3,000m>

1位 西本 紗佑 13:54
2位 丸田 千晴 14:24
3位 河本 咲幸 15:14
4位 宗近つばさ 15:49
5位 山本 菜穂 15:54
6位 田名後乃葵 15:57



男子1位 1年 岩越 暖空

初めてのランチャレでしたが、先輩方や同級生と良いライバル関係を持ち練習に取り組むことができました。放課後の練習以外にも自主的に走ることもできました。そして本番ではたくさん努力した分、自信を持って走り切ることができました。来年は今年と違い島一周だと思うので、新1年生に負けないように頑張りたいと思います。



女子1位 1年 西本 紗佑

今回初めてのランチャレで優勝することができて、駅伝練習を頑張ってきたかいがあったなと思いました。駅伝練習の30分間走で曾根先生と走ったこと、3年生や先生方の応援のおかげでこのような結果になったと思います。来年は走る距離が長くなると思うので、来年も優勝できるように頑張っていきたいです。



Event 01

2月16日(木)に1・2年生が今年度最後の人権・同和教育ホームルーム活動を行いました。1年間のまとめとして今年度の活動を振り返ることができていました。



2年生で人権・同和教育を学んで、水平社や部落差別など様々な歴史について知ることができました。私は実際に「部落出身ではないか」と差別している人を注意することができたので、学んでいて良かったなと思いました。これからもっと様々な差別問題について私たちは知っていく必要があるなと思いました。

(2年 西本 菜々)

(刑を終えた人の社会復帰に関する授業を終えて) 一度犯した犯罪が消えることはいし、内容によっては許されることのないこともあると思いますが、加害者側も被害者側も「今」や「これから」を大事に生きていくことが大切になります。これからそういう人たちに会ったときに自分も正しい行動を取れるようにしておきたいです。

(1年 藤原 大憲)



ゆめしま未来塾

Tel: 080-1212-2030

HP:『ゆめしま未来塾』で検索をお願いします!

厳しい寒さも徐々に和らぎ、春が来て、季節が一巡しようとしています。2022年度は、どんな1年間でしたか?初めての高校生活を友人と楽しく過ごした人や、部活に一生懸命打ち込んだ人や、進路実現のために頑張った人など、さまざまかと思います。中には「もっと勉強すればよかった」「もっと色々なチャレンジをすればよかった」と悔いの残っている人もいられるかもしれません。2023年度はどんな1年にしたいですか?みなさんの挑戦したいことを、ゆめしま未来塾では全力でサポートしていきます。